

シルバー人材センターの情報をお届けします

久留米市シルバー人材センター

会報

高良山

第122号
令和2年
7月号



一ノ瀬親水公園（高良内町）

新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐため、3つの密（密閉、密集、密接）を避けましょう！



編集・発行
公益社団法人

久留米市シルバー人材センター

(本部) 西町873-7 ☎0942 (35) 5229
(西部出張所) 三潯町玉満 2949-1
三潯生涯学習センター2階
☎0942 (64) 5671
(東部出張所) 善導寺町飯田 601-1-2
☎0942 (47) 6700

令和2年度定時総会 ごあいさつ

理事長 奈良崎 洋治



会員の皆さまには日頃よりシルバー人材センターの健全な運営・発展のため、ご支援・ご協力をいただき誠にありがとうございます。

令和2年度の定時総会については「密閉」「密集」「密接」のいわゆる三密を避けるため、委任状または書面による議決権の行使による参加をお願いいたしましたところ、数多くの会員の皆さまのご協力をいただき、予定通り開催することができました。改めて御礼申し上げます。

ご承知のとおり、世界的な新型コロナウイルス感染拡大により、ここ数か月、人々の生活や活動は著しく制限され、世界中の様々な社会経済に大きな苦しみや損害を与えております。

久留米市シルバー人材センターにおいても、政府より活動自粛要請がなされた3月以降、請負・派遣の契約実績は2割以上落ち込み、運営にも多大な影響を与えています。

令和2年度について、先を見通せない非常に厳しい状況にありますが、シルバー人材センター事業と活動の充実に精一杯努めていく所存でございますので、会員の皆さまの更なるご支援とご協力をお願い申し上げます。

最後に、シルバー人材センターには、国そして地域から、高齢者に就業の機会と生きがい創出を担う重要な機関として大きな期待が寄せられています。これらの期待に応えられるよう努めてまいりますことをお誓いし、あいさついたします。

令和2年度定時総会 市長来賓祝辞

久留米市長 大久保 勉



新型コロナウイルス感染症の影響により、社会におけるさまざまな活動が制約される中、公益社団法人久留米市シルバー人材センター令和2年度定時総会が開催されますことに、心よりお祝い申し上げます。

貴センターは、基本理念に「自主・自立・共働・共助」を掲げ、公益社団法人として、高齢者の生きがいの充実と福祉の増進を図るとともに、活力ある地域づくりを目指しております。

また、会員の皆様におかれましては、ご自身の就業を通じて会員の皆様自身が生きがいを得るとともに、地域での清掃ボランティア活動や安全パトロールなど、さまざまな活動に積極的に参加いただき、活力ある地域社会づくりにご貢献いただいております。心より感謝申し上げますとともに、深く敬意を表します。

久留米市では、市民の皆様が主役のまちづくりを進め、市民の皆様の夢や希望が実現する生活空間をつくることにより、誇りと愛着を持つて住み続けたいと思えるまち、「住みやすさ日本一」のまちづくりを目指しております。

その実現のためにも、会員の皆様は、経験や技能・知識を存分に発揮して活躍いただくことはとても貴重なことと考えております。

今後とも、貴センターと連携させていただき、公共の福祉の増進を図るとともに、魅力ある地域づくりに向け、努力してまいります。

貴センターの益々のご発展と、会員の皆さまのご健勝を祈念いたしまして、ご挨拶いたします。

令和2年度 定時総会の報告

総務委員長 中垣 哲郎

6月9日(火)、シルバー人材センター本部会館にて「令和2年度定時総会」が開催されました。定時総会は年に一度、センター会員が一堂に集まる貴重な重要な行事ですが、今年は新型コロナウイルス感染拡大防止のために一堂に会することができませんでした。

今年度の定時総会は、会員の皆様に総会の2週間前までに総会資料を送付し、委任状による議決権の代理行使又は賛否を郵送にて返信していただく書面議決権行使とさせていただきます。

総会は西俊明理事の開会のことばで始まり、議長を江崎榮二会員にお願いし、定足数の会員1,246名中、理事など出席者16名、委任状提出者539名、書面議決権行使者425名で総会が成立していることを確認し、議事に入りました。

第1号議案「令和元年度事業報告」については、賛成977票で承認されました。第2号議案「令和元年度決算報告及び監査報告」については、賛成976票で承認されました。第3号議案「補欠役員(監事)の選任」については、賛成967票で承認されました。

報告事項では、事務局より「令和元年度予算実績比較報告書」「令和2年度事業計画」「令和2年度収支予算」について説明いたしました。

最後に渡邊恒子理事の開会のことばで総会を無事終えることができました。

今年度の総会は今まで我々が経験したことのない国家非常事態の中での開催で、しかも会員の皆様には総会への「出席自粛」をお願いしての異例の総会でした。このため、皆様のご意見を直接伺うことはできませんでしたが、書面で頂いたご意見については、今後、理事会等で検討いたします。

なお、「出席自粛」の意味が徹底せず、一部の会員の方にご迷惑をお掛けしたことを深くお詫びいたします。

新型コロナウイルス感染については未だ終息しておらず、油断はできません。緊急事態宣言は解除されましたが、就業するにあたって、引き続き三密(密閉・密集・密接)を避けるなど、感染防止にご留意ください。

令和2年度 定時総会



- 【後列右から】
 - ・澤敏満 監事(新任)
 - ・手島彰 監事
 - ・西俊明 理事
 - ・河口眞一郎 理事
 - ・城島宏彦 理事
 - ・濱北曠土 理事
 - ・古賀由悦 理事
 - ・田中昌道 理事
 - 【前列右から】
 - ・渡邊恒子 理事
 - ・中垣哲郎 理事
 - ・川原絹男 理事
 - ・吉田秀一 副理事長
 - ・奈良崎洋治 理事長
 - ・竹之内初男 理事
 - ・八尋幹夫 常務理事
 - ・廣重敏恵 理事
 - 【欠席】
 - ・岩本典孝 理事
 - ・行徳和弘 監事(退任)
- 以上



令和2年度 福岡県シルバー人材センター安全目標 重篤事故の撲滅及び石飛事故の防止

安全+第一

次の「事故防止のための周知徹底5項目」を踏まえ、作業別安全基準の徹底及び交通ルールの順守をお願いいたします。
(R2.5.19県シ連発「安全就業の周知徹底について」より抜粋)

1. 「歩行及び自転車、バイク、自動車の運転時は、安全運転に集中しているか」
慣れた道がゆえに周囲への目配りや注意力が散漫になっていないか。
2. 「思い込みで行動していないか」
「…だろう」でなく、「…かもしれない」という行動をとる。
3. 「油断、慣れで機械的な行動、活動になっていないか」
行動の形骸化はミーティングや指差呼称等で気を引き締める。
4. 「近道行動になっていないか」
「面倒だ」、「これぐらいは良いだろう」ではなく、一手間を惜しまない。
5. 加齢により、体力や身体能力が低下していること、自分の不注意が周囲に迷惑をかけてしまうことを再認識する。
と、「危険予知」等が足りず、事故が起こることが一般的です。自分の身は自分で守る、事故の発生は自己責任との意識を、さらに高め事故防止に努めましょう。

〈転倒防止のために〉

事故の原因トップは「転倒」です。みなさん、運動していますか？

加齢による体力や運動機能の低下を認識して、就業前には必ず、柔軟体操を行い、作業のない日にウォーキングなどで健康維持に努めましょう。

つま先あげ運動…椅子に座って踵をつけたまま、つま先を上げる運動です。最初はゆっくり、だんだん速くして2～3分、次につま先をつけたまま、踵を上げて2～3分、これを3回繰り返すことを日課にしてみましょう。

〈第3次(令和2年度～6年度)安全就業推進基本計画策定〉

第3次(令和2年度～6年度)安全就業推進基本計画を策定いたしましたので、冊子が出来上がり次第、全会員に配布する予定です。



② 本部・東西出張所へ
持参

さい)
切手を貼り郵送くだ

① 郵送
(同封の返信用封筒に

提出方法
令和2年7月31日(金)

提出期限
提出期限が左記のとおりとなつていきますので、期限内に提出をお願いいたします。

適正就業基準における
就業承諾書の
提出について

令和2年度の各種交流会・イベント参加について

本年度の各種活動等は新型コロナウイルス感染拡大の影響を鑑み、日程等を調整している状況です。ご参加を検討していただいていた皆様には、ご迷惑とご心配をお掛けすることになり大変申し訳ございません。今後は状況を見ながら、例年どおり会員交流会を3つの会場(9月【本部】/11月【西部地区】/翌年2月【東部地区】)で開催できるよう、そして各地のイベント(下記)に参加できるよう検討してまいります。

手作りです😊

10月・くるめフォーラム2020
 ・北野コスモスフェスティバル
 ・シルバーフェスティバル
 11月・ふるさと農業まつり等



★ * 今後の日程等につきましては、決定次第ご案内いたしますのでご協力をお願い致します * ★

「仲間募集」の看板を設置しました!



(ドライブレコーダーの映像から)



4月1日よりハローワーク久留米の駐車場に「仲間募集」の看板を設置しました。ハローワーク前の道路を東に向かって走るとよく目立ちます。近くを通られる際にはぜひご覧ください。(ただし、くれぐれもわき見運転にはご注意ください!!)

高良山123号(10月号) 休刊の可能性について

今後、新型コロナウイルスの影響により各委員会の活動自粛等が考えられます。総合的に判断し「高良山123号(10月号)」を休刊し、会員の皆様への必要な情報提供は「事務局だより」を活用させていただく可能性がございます。何卒ご了承くださいますようお願い申し上げます。

令和2年度の普及啓発活動・ボランティア活動について

新型コロナウイルスの影響により、参加を予定していた「水の祭典久留米まつり(8月開催)」も中止となりました。今後10月から1月まで、各種普及啓発活動やボランティア活動を計画しておりましたが、今後の状況を見ながら判断し活動していきたいと思っております。

久留米市シルバー人材センター事務所の变迁



設立して40周年を迎えた当センターの歩みを、今回は、活動の拠点となった事務所で見えていきます。

初代の御井町朝妻の事務所、二代目の合川町十三部の事務所とも今は残っていませんが、写真から当時を偲んでみましょう。

昭和55年7月に御井町朝妻の久留米市農業改良所を借りて設立した初代のシルバー事務所（現在は久大本線久留米大学前駅構内になっている）



昭和60年4月に事業を開始した合川町十三部の二代目シルバー事務所（現在は道路になっている）



久留米市労政分室・衛生分室
（失業対策事業終焉の地）



左の跡地に、平成7年4月に竣工した現在のシルバー会館（増築前）

平成26年10月スタートの「パソコン教室」はおかげさまで7周年を迎えました。これからもシニアの生きがい作りを応援します。

パソコンライフを楽しもう!!

コロナ禍で外出自粛の中、「オンライン○○」という言葉が聞かれた方も多いと思いますが、パソコンとインターネット環境さえあればどなたでも体験できます。

シルバーパソコン教室の大きな特徴は

1. マンツーマンの指導が基本。理解できるまでじっくり、ゆっくり。
2. お決まりのコースよりも、あなたがやりたいこと、作りたいものを。




コミュニケーションもパソコンで

お友達同士は  で連絡。

スマホを持っていなくてもパソコンで

LINE

遠く離れた人の顔を見ながら  通話。

当センターの類似団体にご注意ください!

各家庭に封書で「お知らせ」のチラシを入れている『NPO法人シルバー人財いきいきセンター(久留米市合川町)』と『一般社団法人 にこにこ人財センター(久留米市合川町)』という団体がありますが、当センター『公益社団法人 久留米市シルバー人材センター(久留米市西町873-7)』とは、一切関係のない団体です。

お間違いのないよう、就業先やご近所の方に周知をお願い致します。



編集後記

新型コロナウイルスの影響で大変な状況の中、皆様いかがお過ごしでしょうか。医療従事者をはじめ、職場、ご家庭、その他すべてに関わる皆様は、それぞれの持ち場で懸命に頑張っておられると思います。

いま、私達は試練を課されているのではないでしょうか。明けない夜はありません。この編集後記が読まれる頃には事態が収束し、通常に仕事、通学、生活等ができていることを願っています。最後にハワイに伝わる有名な諺をご紹介します。

『NO RAIN, NO RAINBOW!』(雨が降らなければ虹もでない、つらいことの後にはきっと良いことがある)

(広報委員会)

事務局職員紹介

東部出張所

【前列右から】
手嶋、永松
【後列右から】
田中(新職員)、小森(所長)、
江上



西部出張所

【前列右から】
宮原、榊原(新職員)
【後列右から】
富田(新職員)、村上(所長)、
富松



本部

【事業推進課業務チーム】

【前列右から】
堀江(新職員)、中村、
吉岡、野口(主幹)、亀山、
平木(新職員)



【後列右から】
溝田、田中、森

本部(経理課)

【前列右から】

古賀(新職員)、八尋(局長)、
松田(主幹)

【後列右から】

丸山、高木(新職員)



本部

【事業推進課経営企画チーム】

【前列右から】
岡、増尾、野田

【後列右から】
中村(主査)、福永(課長)



新職員代表あいさつ

高木 健太郎

このたび、4月から久留米市シルバー人材センターで勤務しております高木健太郎と申します。現在、経理課と事業推進課、並びに広報委員会の担当を兼務し、日々業務に努めているところです。今年度の目標は「経理や広報に関しては高木に聞けば何でも分かる」と言っていただける職員を目指していきます。まだまだ不慣れなことばかりですが、一生懸命勉強し、事務局職員として会員の皆さまが生き生きと働ける環境づくりの一助になればと考えております。どうぞよろしくお願い致します。

(担当者変更のお知らせ)

前広報委員会担当の森です。今後は高木の補助として広報委員会のサポートに回ります。前任者として、高木が一日でも早く一本立ちできるように鍛え上げますので、皆様からも更なるご指導ご鞭撻の程、よろしくお願いを申し上げます。

